

荒馬踊り

青森県津軽地方に伝わる踊りで、田植えが終わったあとに、農作業で使った馬を休ませ感謝する行事の中で踊られてきたものです。

今年もこどものいえもも保育園さんの協力により、元気いっぱいの荒馬踊りが披露されます。こどものいえもも保育園では民舞や太鼓の取り組みをしています。幼児クラスの太鼓が聞こえてくると、0歳児も身体中でリズムをとり楽しめます。1歳児では段ボール太鼓をドンコドンと叩き、パンダのハチマキをし、ラッセラーと跳ねます。そうして育ててきた5歳児ひまわり組の荒馬踊りを「ラッセラー・ラッセラー」のかけ声で応援してください。

みやさき 宮前ねぶた

平成22年に、青森県の弘前ねぶたを参考に、宮崎中学校美術部と地元の大工さんのボランティア団体の協力を得て作成された「宮前ねぶた」。今年も宮崎中学校美術部の皆さんに新しい絵を描いてもらい、10回目のお披露目ができる運びとなりました。

夏の暑い中、紙の型取りから墨入れ、蠟入れ、着色、紙張りとするすべての工程を美術部生徒が一丸となって行い、素晴らしい出来となりました。

どうぞ、太鼓の響きとともに宮前ねぶたの鮮やかな絵をお楽しみください。

提灯制作

「第8回響け!みやまえ太鼓ミーティング」以来、毎年宮前平中学校美術部に提灯を5個ずつ作ってもらっています。過去に作成したものも合わせて舞台と市民広場に展示します。

ひとつずつ手で塗っていく提灯には、生徒さんの個性が出ていて既製品にはない良さがあり好評です。舞台の照明や市民広場のかがり火とともに、イベントの雰囲気を一段と盛り上げてくれます。

初山獅子舞保存会

初山獅子舞は、県無形文化財に指定されています。例年10月の第1日曜日午後2時から菅生神社で舞われています。この獅子舞の由来については、伝承も記録も残っていないため詳しいことについてはわかりません。しかし、初山には3組の獅子頭ししまつがあり、その一番古い組(市重要郷土資料)は江戸時代初期のものとして推定されます。このことから、江戸時代初めの頃には舞われていたものと考えられます。

初山の獅子舞は、角が剣の雄の剣獅子、頭に宝珠の玉をつけた雌の玉獅子、角がねじれている雄の巻獅子、団扇を持ち舞を仕切る幣負はにい(天狗)の4人で十五尺の土俵の前半・後半に分かれて舞います。この舞の特徴は、地面を這うように低い姿勢で舞う点と動きの素朴さにあり、古い形式を伝えるものと言えます。



第一部 13:50~

(13時20分開場) 宮前市民館大ホール

- 13:35 篠笛ワークショップ成果発表「太鼓ばやし」
- 13:50 開会挨拶
- 14:00 初山獅子舞保存会
- 14:15 子どもワークショップ成果発表「なつの風」
- 14:25 横浜都筑太鼓
- 14:40 平保育園
- 14:55 野川種太鼓
- 15:10 ひばり太鼓会
- 15:25 和太鼓チーム 親子DON!!
- 15:40 宮前ねぶた披露&荒馬踊り
- 15:55 休憩&太鼓体験コーナー
- 16:10 どんどこ
- 16:25 鼓音と楽鼓隊
- 16:40 和太鼓 蓮
- 16:55 ゲストワークショップ成果発表「楽」
- 17:15 **ゲスト演奏 和太鼓 志多ら**

第二部 18:00~

(雨天時/宮前市民館大ホール) 市民広場

- 17:40 「宮前音頭」(踊り:宮前区文化協会)
- 18:00 鶴見総合高校 和太鼓部
- 18:20 大塚太鼓
川崎太鼓仲間 響
和太鼓 里空
野川親子太鼓 大地
- 19:30 合同演奏「秩父屋台囃子」
- 19:45 宮前ねぶた披露&荒馬踊り
- 20:00 閉会挨拶

- プログラムは変更になる場合があります。
- 市民館2階グループ室に救護室があります。
- トイレは、区役所1階または、市民館をご利用ください。

主 催: **第21回響け!みやまえ太鼓ミーティング実行委員会/宮前区** イラスト:UKAI
協力団体: こどものいえもも保育園/宮崎・宮前平中学校美術部/宮前区まちづくり協議会/宮前区青少年指導員連絡協議会/宮前区文化協会/はぐるま稗原農園/川崎信用金庫宮前平支店
問合せ先: 第21回響け!みやまえ太鼓ミーティング実行委員会事務局(宮前区地域振興課) TEL044-856-3125

着付けコーナー

市民館4階和室(11時~16時)にて、宮前区文化協会着付師鈴木和子先生が浴衣の着付を行います。持ち物:①浴衣②半幅帯③紐2~3本④帯板⑤裾よけ・肌襦袢、Tシャツやスパッツの上からでもお手軽に。問合せ:044-541-2132

伝統・民俗芸能

宮前区の伝統・民俗芸能である、初山獅子舞をお楽しみいただけます。初山獅子舞保存会は江戸時代から続く郷土芸能で、県の民俗無形文化財に指定されています。

被災地支援の取組み

市民館1階大ホール前ホワイエにて、はぐるま稗原農園が三陸直送海産物等を販売します。

太鼓体験コーナー

第一部の休憩時間に、舞台の上で太鼓の体験ができます。

ギャラリー展示

市民ギャラリーにて、参加団体の紹介と広報用イラスト応募作品等を展示します。開催期間:8月23日(金)12時~17時、8月24日(土)10時~18時



打つ響く広がりあふれあろまぢうんり

第21回

太鼓の輪 ~新たな時代につなげよう~



入場無料

令和元年 8月24日(土)

第一部 13時50分より 宮前市民館大ホール
第二部 18時より 市民広場(雨天時/宮前市民館大ホール)

GUEST

し た だ ら



しただらは結成30年、愛知県・奥三河を拠点として活動する和太鼓集団。国の重要無形民俗文化財に指定され、730年続く「花祭り」などの伝統芸能に触れて暮らし、「土地に根ざす音楽こそ本物である」という思いのもと奥三河の風土を作品の世界観に取り入れた創作活動を行う。第一回東京国際和太鼓コンテスト組太鼓部門で最優秀賞を受賞(2002年)。2012年には「奥三河ふるさと観光大使」を拝命する。2015年、愛知県芸術文化選奨文化賞を受賞。

「人を結び、いのち奏でて、伝統を舞う」をテーマに心の繋がりを大切に活動し続ける。7月から「たすき」「いのちの力」の2作品で、全国ツアーを展開する。



令和元年 テーマ **太鼓の輪** ～新たな時代につなげよう～

横浜都筑太鼓

1986年発足、1990年後援会設立、2002年NPO法人設立。伝統的な和太鼓の響きを都筑独自にアレンジし、青少年健全育成と、地域に根付く新しい郷土芸能をめざして、横浜を中心に1年間を通して活動しています。

平保育園

年長クラスになり、憧れの豊年太鼓を楽しみに叩いてきました。友達と心を合わせて太鼓の音を響かせる心地良さを感じ、難しいリズムも皆で練習してきました。目標だった太鼓ミーティングの大舞台、応援してください！

野川種太鼓

結成3年目を迎えた野川種太鼓です。今年は「フェスタ」という和太鼓暁の鷹-TAKA-さんが作った曲にチャレンジします。演奏の機会も増え、少しずつ技術を向上させていきたいです。

ひばり太鼓会

2009年10月に有志で立ち上げました。園児・小学生と父母が参加し、太鼓を通じて交流を図り、伝統や文化を学ぶことを目的として活動しています。ひばり園児・卒園児の皆さんの新加入をいつでも歓迎します。

和太鼓チーム 親子DON!!

活動8年目の今年は、新たなメンバーが加わり、より賑やかになりました。大人も子どもも、一緒に太鼓を楽しんでいます。毎週金曜日の夕方に向丘小学校アリーナで練習しています。太鼓が好きなら大歓迎。メンバー募集中です。

どんどこ

どんどこは子どもとその保護者を中心に、地域のお祭りやイベントなどに参加しています。最近は新しい仲間も増え、賑やかに活動しています。どんどこパワーで笑顔と元気を届けたいと思います。

鼓音と楽鼓隊

一度はまればやめられない!!川崎太鼓仲間 響の玉田先生の楽しい指導のもと、小さな子どもから大人まで、和気あいあいと活動しています。月に2回、日曜日の午前中に練習をしています。見学・体験大歓迎!

和太鼓 蓮

2008年に結成した創作和太鼓グループ。太鼓と出逢って自ら経験した楽しさや感動を多くの方と共有できるよう、シンプルな中にも熱い心を込めて演奏しています。メンバーは随時募集中! 若い力求む!

大塚太鼓

私達大塚太鼓は宮前区の大塚町内会の盆踊りの叩き手が集まり発足しました。現在は町内会の垣根を越えて小学生から大人までのメンバーが和太鼓を通じて地域との交流を楽しく深めています。

川崎太鼓仲間 響

昨年創立25周年コンサートを無事に終え、今まで響が携わってきた郷土芸能の素晴らしさを生で表現できました。今年も地域の繋がりを大切にし、震災復興・交流・海外公演へと羽ばたいていきたいと思っています。

和太鼓 里空

私達和太鼓 里空は1999年に結成され、今年で20年目を迎えました。20代から70代の幅広い年齢層で構成され、総勢18名で活動しています。毎年地域のお祭りや、中学校での太鼓教室などに参加しています。

野川親子太鼓 大地

去年、35周年を迎えることができました。ご来場いただいた方々ありがとうございました。発足当時と変わらず、大家族の様な絆を大切に、和太鼓の魅力を多くの方に知っていただきたいと日々活動をしています。

鶴見総合高校 和太鼓部

現在部員は12名おり、地域のお祭りやイベントなどで演奏をしています。部員全員の仲が良く、活気あふれる部活です。本日は鶴総らしさ100%の曲を演奏します。高校生の迫力ある演奏をお楽しみください。



「第21回響け!みやまえ太鼓ミーティング」へご来場いただきありがとうございます。宮前区には、江戸時代から続く祭り囃子が数多く残っており、その後継者の育成、また子ども達のふるさとづくりや、太鼓の楽しさを広く伝えたいとの願いから企画された「響け!みやまえ太鼓ミーティング」も、昨年で記念すべき20周年を迎えることができました。令和となった今年のテーマは「太鼓の輪～新たな時代へつなげよう～」です。

愛知県から来ていただきました「和太鼓 しただら」のみなさんによる迫力あるゲスト演奏は今回の目玉の一つ。また、ゲスト指導によるワークショップ、初心者による篠笛ワークショップに加え、今年では実行委員であるメンバー作曲による子ども向けワークショップ「なつの風」にも取り組みました。こちらも本日、成果発表があります。

さらに、単なる発表会では終わらせないよう、全体のレベルアップを図るとともに、ステージの演出にも工夫を凝らしています。宮前平中学校美術部が作成した提灯をバックに、区内の伝統芸能である「初山獅子舞保存会」によるオープニング公演、宮崎中学校美術部による「宮前ねぶた」の山車と、可愛らしい「こどものいえもも保育園」の「荒馬踊り」のコラボレーションに加え、今年から新たに神奈川県内の高校生和太鼓部を第二部のゲストに招待するなど、広く太鼓を皆様に知っていただくという取り組みが数多くあります。また、市民館2階ギャラリーでは、出演団体による団体紹介パネルを展示しておりますので、併せてご覧ください。

長時間になりますが、最後まで太鼓の共演、ねぶたや提灯に彩られた祭りの雰囲気をご存分にお楽しみください。
第21回 響け!みやまえ太鼓ミーティング 実行委員長 新井 良子